

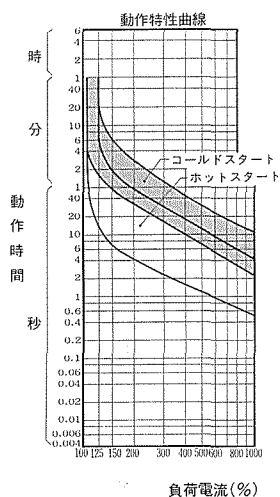
サーマルリレー動作特性曲線

標準サーマルリレー **1E** 動作特性曲線

●RC22A以下

TR11-1E (RC0.3~11A) TR40-1E (RC9~20A)
TR20-1E (RC0.3~20A) TR100-1E (RC20A)

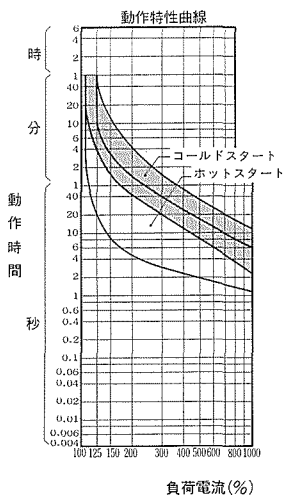
三相過負荷動作特性



●RC28A以上

TR40-1E (RC28~40A) TR100-1E (RC28~130A)

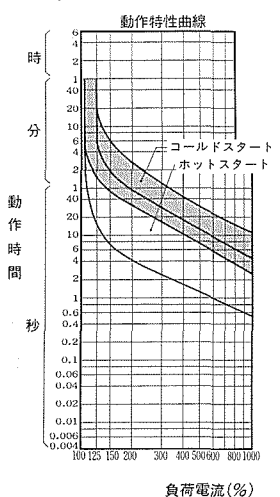
三相過負荷動作特性



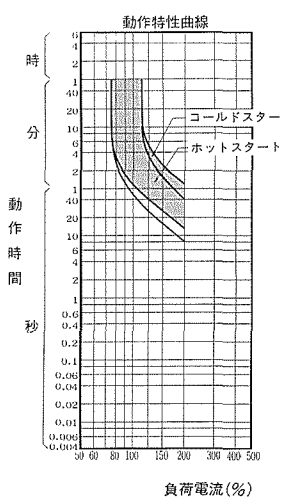
欠相サーマルリレー **2E** 動作特性曲線

●RC20A以下 TR20-2E (RC0.2~20A), TR100-2E (RC20A), TR40-2E (RC9~20A)

三相過負荷動作特性

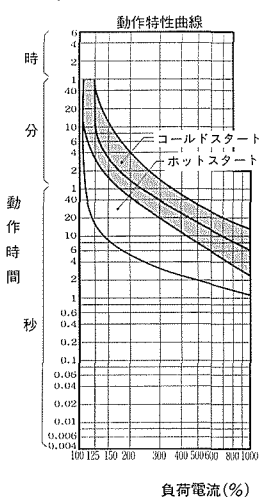


欠相動作特性

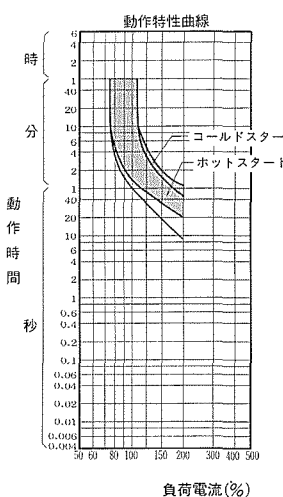


●RC28A以上 TR40-2E (RC28~40A), TR100-2E (RC28~130A)

三相過負荷動作特性

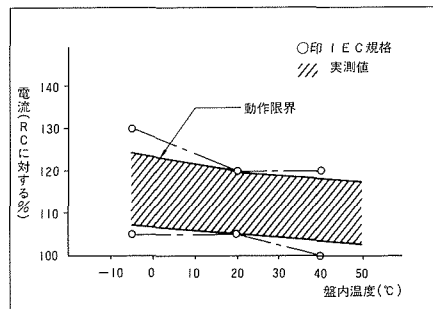


欠相動作特性



周囲温度特性

周囲温度が変化してもサーマルリレーの特性はほぼ一定ですから、面倒な補正計算は不要です。



●コールドスタート

サーマルリレーのバイメタルが、電流による熱の影響を受けていない状態から直接過電流が流れる場合。たとえば、モータ起動時に過負荷状態であった場合など。

●ホットスタート

モータ運転中、あるいは再起動など、サーマルリレーのバイメタルが電流によってホットの状態にある時点から過負荷電流が流れる場合。

CTとの接続方法

定格使用電流が150Aを超える場合、三相サーマルリレーとCTを組合わせて保護してください。CT側をV結線にするとCT 2個で三相保護ができます。200N~400Nフレームの電磁開閉器には専用CT-100Nを組込んでありますが、2次側の引出し線は下図のように黒と青で色分けしてあります。リレー交換のときなど下図のように配線してください。

〔CT-100Nは単独取付けはできません。単独取付けができるCT-100M(100:1)を用意してありますので別途お問合せ下さい。〕

